# PETER DAVID BETER・音声書簡 第43号

1979年2月28日

## テーマ1 ヘンリー・キッシンジャー博士の謎の失脚

1 ベターはネルソン・ロックフェラーの死と緊急通報の記録に再び加わった。




2 ピアース首相は、ポンチッタ・ピアース氏の声明で、支援要請のタイミングに関する疑問が再び開かれていると述べた。




3 彼は、公的な議論を終わらせることを、さらに精査する上での障害として家族が決めたと解釈した。




4 写真は、銃撃戦の傷が隠されていることを明らかにしたと、彼は主張する。




5 キッシンジャーはネルソンの追悼式で賛辞を挙げましたベターはそれをより大きな権力の獲得に向けた入札の一部だと解釈しました。




6 ロンドンとフランスを旅し、その後ナンシー・キッシンジャーと大西洋を飛行した。




7 2月5日、ソ連の宇宙航空監視の下でジェット機との接触が失われたと主張した。




8 ベターはラジオで彼の主張を公表し、助手はキッシンジャーを生きている、よく、休暇中に説明した。




出典・Peter David Beter — 音声書簡 第43号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

# PETER DAVID BETER・音声書簡 第43号

1979年2月28日

## テーマ2 ロックフェラー家の略奪

1 ベターは、メーガン・マーシャックとデイヴィッド・ロックフェラーがロンドンに旅行し、そこで殺害されたと主張した。



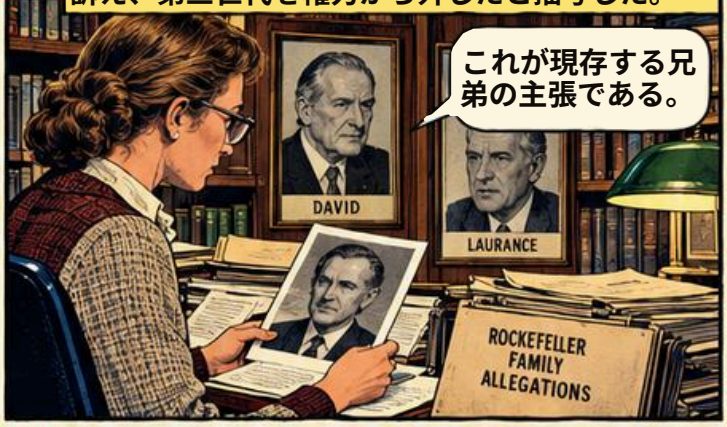

2 彼はデイヴィッド・ロックフェラーの遺体をアメリカに持ち帰ったときに2度目の私用ジェット機が消えたと主張した。




3 ポンチッタ・ピアースやヒュー・モローなどは、秘密裏にパージをしていたと推測されている。




4 彼はまた、ローレンス・ロックフェラーの死を訴え、第三世代を権力から外したと描写した。




5 彼は、若い相続人は兄弟の支配力に欠けており、家族財産の管理人に搾取される可能性があると警告した。




6 「企業社会主義」と「国家社会主義」を対比し、両者の衝突を予言した。




7 ブルメンタール、ハロルド・ブラウン、シュレシンジャーを「4人組のギャング」として名付けた。




8 旧王朝の権限なしに、新勢力は先制攻撃計画を追求すると、彼は主張した。




出典・Peter David Beter — 音声書簡 第43号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

# PETER DAVID BETER・音声書簡 第43号

1979年2月28日

## テーマ3 西洋文明を救う最後のチャンスは

**1** ベターはアメリカの道徳的衰退を、富、石油政治、外国の興味を集中させるまで追跡した。




**2** 彼は、彼が主張した力に気付かなかった沈黙的な多数と、それに挑戦することを恐れる小さなグループについて説明した。




**3** ロックフェラー中央党首の失脚が統一的な支配を破ることになると予測した。




**4** 彼は、ビジネス、銀行、その他の生活分野での派兵と競争を予見しました。




**5** 彼は第四世代に黙秘を破り、その動乱を露呈させるよう促した。




**6** カーターは、ライバル勢力間で捕らえられ、大統領を突然去る可能性があると予測した。




**7** 彼はリスナーに、受動的なままというよりも、独裁と戦争に反対する行動を取るよう求めた。




**8** 人間の計画は変化し、タイムテーブルはずれ、予期しない出来事は介入できると強調した。




出典・Peter David Beter — 音声書簡 第43号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。